

# 小山台ニュース ～小山台デー～

## 8月7日(月)、ドイツからの交換留学生8名を迎えて、小山台デーが行われました。

生徒会からのあいさつの後、ダンス班がダンスを披露して、ソーラン節の振り付けを体験しました。

次の剣道では、面打ちや小手打ちの体験を、防具をつけた打たれ役と指導役の2人が連携して指導しました。1時間ほどの体験の最後は、班員同士の試合の見学で、見事に決まった胴打ちに拍手がおこりました。

お昼は、ホームサークル班による手巻き寿司体験です。ハム、コーン、カニカマ、ツナなどの具をのりやレタスに巻きました。初めての食べ物に留学生は少し遠慮がちでしたが、ホームサークル班の生徒とともに食事を楽しみました。



書道体験



プレゼント交換会

午後の交流は、先ずESS班による学校紹介が行われ、熱く燃え上がる運動会などについて説明がありました。次いで、書道の体験となり、心・友・和の3つの文字を練習しました。その後、愛や自分の名前を漢字であてたりと、様々な字に挑戦しましたが、初めてとは思えない出来栄でした。

書道の後には、浴衣を着付けて、茶道の体験をしました。昼食時に、正座が苦手で深刻に相談していた留学生もいたようですが、全員が頑張りました。茶道の先生にもご指導いただいて、本格的なお手前を体験しました。

最後は、会議室でプレゼント交換と記念撮影を行いました。会場は、熱気に包まれて、大いに盛り上がりました。

小山台デーは、生徒会をはじめ、ダンス班、剣道班、ESS班、ホームサークル班、茶道班等の生徒や1年ボランティアの生徒が協力して企画・運営しました。各企画では、留学生に向けた説明をすべて英語で準備しています。小山台高校の生徒の実力を大いに示した行事になったと思います。